

開発ロスを小さくします！

発泡スチロール製「評価用模型」を用いた開発支援プロセス

e-Process (イープロセス)

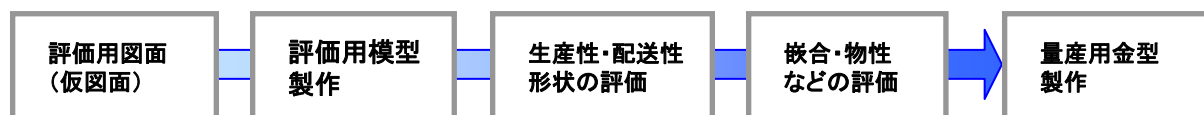
2013.01



イープロセスは、このような問題を解決します

- 量産用金型成型品ではじめて気づいた設計不具合
- 手作りの模型での評価がバラツキ 仕様決定までに時間を要した
- 手作り模型と金型成型品とで物性試験値が大きく隔たり 再設計した
- 金型修正により 量産日程の調整に時間をとられた

イープロセス・フロー



イープロセスは、

量産用成型金型を製作する前に行う弊社独自の「開発支援プロセス」です。

同一形状の発泡スチロール金型成型品と「同重量・同物性※1」の、発泡スチロール製・評価用模型を用いることで、コレまでの問題を解決します。

- 図面データは
3D形式 (IGES・STEP・PARASOLID)※2
2D形式 (DXF) をお願いします
- メディアは CD・メール・USBメモリとさせていただきます
- 図面の作成は弊社でもいたします
- 図面データの授受から10日以内※3で「評価用模型」をお届けします
- 模型製作に使う材料は 弊社製の高品質ブロック※4を用います
- 模型製作は 3次元NC加工機で切削加工いたします
- 切削可能最大寸法は 1330×1060×400(h)※5です

※1...衝撃吸収(G値)・圧縮強度・曲げ強度

※2...3D形式/パラソリット・データは互換が取れない場合があります

※3...ロット数などにより10日以上かかる場合がございます

※4...発泡スチロール以外の素材も加工いたします

※5...高さ方向は 刃物寸法により400mm以下となる場合がございます